

名古屋市 中文化センター

ESDに基づく人権教育の在り方

期日 平成26年5月16日(金)



ESD研修会で熱く語りかける
愛知県教育委員会義務教育課長等を歴任
人権教育のプロパーでもある松永教育長

あま市教育委員会
教育長 松永 裕和
前あま市立甚目寺小学校
校長 前野 伸夫
津島市立南小学校長
(前あま市教育部次長)
浅井 厚視

あま市教育委員会によるESDの 実践(支援)内容

あま市教育委員会

2014年度のESD実践

- ①『あまっ子宣言』の制定
- ②教師力パワーアップ研修
(ESDに関する研修)
- ③ESDをもとにした授業研究会(ファシリテーターとして研究を進めるあま市立甚目寺小の支援)
- ④『特色ある学校づくり』推進事業としてのESD
- ⑤『あま市ものしりジュニア検定とその出前授業』

① 「あまっ子宣言」の制定



②教師カパワーアップ研修(ESDに関する研修)

甚目寺小学校

『ESDとESDカレンダー』

2013年7月31日(水)

講師:江東区八名川小学校

校長 手島 利夫氏

甚目寺小の教職員に混じり、市内の小中学校の教職員も参加



あま市美和公民館

『ESD』とは

2013年8月26日(月)

講師:中部環境パートナー

シップ・オフィス

新海 洋子氏

グループ・ワークを行い、
テーマについて討議。



③ ESDをもとにした授業研究会の開催

甚目寺小学校

ESDをもとにした授業研究会

2014年1月24日（金）

あま市内の若い教職員に加えて名城
大学教職センターに通う学生たちも
多数参加してくれました。



④ 『特色ある学校づくり』推進事業としてのESD

③ 『特色ある学校づくり』推進事業の内容

- ア 教師の力量向上を図り学校の教育力を高める事業
- イ 子どもの基礎学力向上を図り確かな学力を育成する
- ウ 豊かな心づくりとたくましい体力づくりに関する事業
- エ 地域・家庭・学校が連携し「地域と密着した学校づくり」
- オ その他 特色ある学校づくりに関する事業

①校長の学校づくりの「願い」があらわれているか

②事業の積み上げ(継続)事業としての創造性

③事業としての発展性

④地域との連携・協働

④『特色ある学校づくり』推進事業としてのESD

特色ある学校づくり 各学校よりの報告内容

特色ある学校づくり

学校と地域で創り上げる文化祭…基目寺南中学校

本校の文化祭は、年前に合唱コンクール等の発表、年後に特技を持った地域の方を講師として招いた文化教室を行っています。

合唱コンクールに向けて、元鑑江北中学校長の加藤利彦先生を招いて、夏休みに各担任への指導法の指導、9月に3年生への合唱指導をしていただきました。伴奏に合わせて体を動かそうという指導を受け、スムーズで息の合った合唱への入りができ3年生の合唱はレベルの高いものとなり、参加する下級生や保護者を感動させました。

文化教室は25の講座が開校されました。その中の「いかだづくり」は、ペットボトルと木材を材料にした手作りいかだをつくり、プールに浮かべて乗るというものです。基目寺南おやじの会の皆さんの指導のもと、参加生徒はベトボトルと木材の固定に苦労しながら協力していかだづくりに挑戦しました。その他の講座でも講師の方の熱心な指導のもと、充実した時間をすごすとともに、普段気づかない自分の才能を発見できた生徒もいました。



「なまかまていいな」…秋竹小学校

本校では、認め合い、助け合い、支え合うことのできる温かい人間関係づくりをめざして、長年かけて「なまかま活動」に取り組んでいます。

異年齢で構成した「なまかま」たちは、4月の「なまかまはじまり集会」で出会います。その後、高学年のリーダーを中心に、週2回なまかま遊びを行っています。計画：準備から片づけまで、高学年が自主的に運営します。これまでは、ドッジボールやハンカチ落としなどの決まったものが多かったのですが、今年は、遊具を充実させたことで、運動場でタイヤ跳びや竹ぼっくりをしたり、室内ではカードを使った漢字ゲームやことわざ遊びをしたりするなど、遊びの幅が広がりました。また、6月の全校遠足では、東山動物園園に出かけましたが、どこをどんなコースで回るか、事前の計画も全てなまかま班で話し合いました。6学年の子どもの意見をもとめるのは一苦労。でも、6年生の言葉は「みんなが楽しめるなまかま遠足」でした。その言葉とおり、低学年の希望を優先したり、お話をしたり、…といったへんない日でしたが、班の先頭になってがんばってくれました。



このように日常的・継続的に活動の中で、高学年はリーダーシップを発揮すると共に思いやりの気持ちを大切にしています。そんな高学年に対して、低学年は「あんなお兄さんお姉さんになりたいたい」と慕っています。秋竹のよき伝統を、今後も守り続けていきたいと考えています。

東っ子異文化国際交流…美和東小学校

いろいろな国々の言語や文化について体験的に理解を深めるために、毎年七夕集会以外国の方を招いて国際交流を行っています。今年は、韓国、エジプト、オーストラリア、ミャンマーの方々が来校し、それぞれの国の文化に触れ、ゲームなどを通して楽しいひとときを過ごすことができました。また、6年生の国際理解教室では「わたしら始まる 世界が変わる」と題し、日本国際航路対策機構の清家弘久さん・ルワンダのカリサさんをお招きして世界の事情とアフリカの航路（ハンガーゼロ運動）について学習しました。



〈児童の感想文より〉
「僕たち日本人は顔色などで苦しむことなく、快適な生活を送っています。でも、カリサさんの話を聞いてアフリカの人の中には自分や家族がその日を生きてのびることまで精一杯の人たちがたくさんいることを教えていただきました。僕は将来アフリカに行ってボランティア活動をしたいと思いました。おいしい水やごはん、おちっちゃなおねえさん、勉強を教えてくださいたいです。もし、それができたら、僕もアフリカの航路の人々も幸せになると思っています。だからボランティア活動をととして、命の大切さをもっと勉強したいです。」

問合せ先 学校教課課 ☎444-0902

特色ある学校づくり(2)

合唱で進める豊かな教育活動…七宝北中学校

文化祭の合唱コンクールでは、全校合唱、縦割りブロック合唱、クラス合唱と形態を変えて合唱に取り組みました。講師の先生の指導の下、練習を重ね、文化祭では素晴らしい合唱を披露することができました。本年度は休日に開催したため、多くの保護者の方にも参加していただくことができました。

さらに、11月16日(金)の「道徳教育」研究協議会では、文化祭の全校合唱曲「In Terra Pax」と「ふるさと」を歌い、来賓の方々や参加された先生方から賞賛の言葉をいただきました。また、1年生の福祉体験学習で七宝園とあま恵寿荘を訪問し、「ふるさと」を披露したところ、涙を流して喜んでいただいた方もおられました。



その他に小・中学校連携行事として、校区の小学校高学年児童を招いて演劇鑑賞会を行いました。観劇の前に文化祭全校合唱曲「In Terra Pax」を披露し、観劇後に男女別に分かれて部活動紹介を行いました。2年生の生徒の説明を聞き、児童たちは、中学校の部活について概ねイメージをもつことができたのではないかと

思います。

ウサギとのふれあい体験を通して…藤田小学校

本校では、ウサギの飼育やふれあいを通して、優しい心や生命尊重の気持ちを育む機会をつくっています。3年生では、家族学級の日に保護者と共に獣医師から飼育の仕方を知り、日々の飼育活動に生かしています。1年生では、「ふれあい教室」を行います。獣医師の話を聞き、実際にウサギを抱くなどの体験をすることにより、ウサギについて詳しく知り、より身近に感じる良い機会となっています。



今年度は、前半に獣医師から説明を受け、ウサギの種類や習性などについて学習しました。後半には、小グループに分かれて、担当の獣医師からウサギが落ち着く抱き方を教わり、一人ずつウサギを抱きました。聴診器でウサギの心音を聞く貴重な体験もしました。子どもたちは、「ウサギをだっこすると、足があたかいよ」「どきどきしているのが、手でもわかるよ」「どんどんと心臓の音が聞こえるよ」と、ウサギが私たち人間と同じように生きていくことを実感できました。動物がかわいがり、さらには自他の命を大切にしようという心を育てていきたいと考えています。

「ふるさと基目寺」…基目寺小学校

本校の周りには、飛鳥時代に創建された基目寺観音をはじめとする歴史的・文化的・伝統的な遺産が数多く存在します。本校では、ESD（持続可能な開発のための教育）の視点から、この地域を「ふるさと基目寺」としてつなげていくために、自分たちがこの地域で大切にしたいものに目を向け、人や地域にかかわり、人から人へ伝え、人や地域とつながる学習や活動を進めています。その発展として、ユネスコスクールに加盟申請中です。



1年生は「みんななかよし」をテーマに、学校探検・地域探検を行い、そのときお世話になった基目寺駅や基目寺観音に、自分たちで育てたあさがあの花札をプレゼントしました。とても喜んでいただいたので、季節ごとに花を届けることになりました。2年生は「この町だすき ぼくたち町のたんけんたい」、3年生は「人にやさしい町づくり」、4年生は「環境にやさしい町づくり」、5年生は「われら産業調査隊」、6年生は「われら歴史・文化調査隊」というテーマで、それぞれ取り組んでいます。11月には「暮らし・生活発表会」として、自分たちが学んだことを、お世話になった地域の方々や家族に発信しました。どの学年も、自分たちの思いが伝わるように工夫し、充実した発表会となりました。

問合せ先 学校教課課 ☎444-0902



審査会の様子

⑤『あま市ものしりジュニア検定とその出前授業』

①『あま市ものしりジュニア検定』と出前授業による実践
—『ふるさと学習』の支援—

12校 小6 5校 中1

全学級 52回の出前授業

②『出前博物館』やふるさと講座の講師派遣

—学校教育課と生涯学習課(歴史民俗資料館)との相互連携—

③『ふるさと甚目寺』出前授業
ESD学習 課題をもつ時間



甚小なかよし宣言

- 人を傷つける言葉・乱暴な言葉をなくします。やさしい言葉・温かい言葉をかけ合います。
- 仲間はずれを0にします。男女・学年関係なくみんなで仲良く遊びます。
- 暴力や自分がされていやなことは絶対にしません。相手の気持ちを考えて行動します。

甚目寺小学校児童会

